

第3回御嶽山噴火に伴う木曾川上流域水質保全対策検討会

◆牧尾ダム水質保全対策(土砂撤去)

平成27年2月12日

(独)水資源機構中部支社

牧尾ダム水質保全対策(土砂撤去:追加実施)

御嶽山噴火に伴う噴出物を含む土砂が上流域から貯水池に流入することが懸念されたため、貯水池の水質保全対策を目的として、土砂の堆積容量を確保すべく、2号貯砂ダムに堆積した土砂の撤去(約5,000m³)を行った。

噴火からこれまでの間、2号貯砂ダム下流部にも土砂が堆積しており、融雪期の出水により、貯水池内への流入が想定されるため、貯水池運用により陸化した土砂のうち約10,000m³を目途に撤去する水質保全対策工事を追加実施することとした。

2号貯砂ダム土砂撤去 (10月29日～1月26日)

着手前



土砂撤去完了 (1月26日)



牧尾ダム水質保全対策(土砂撤去:追加実施)

